

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)6~7月分)

6~7月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 6月7日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージが「警戒ステージ」から「注意ステージ」へ移行
- 10日 新型コロナ感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の運用開始
- 19日 都道府県境をまたぐ人の移動の自粛要請を全国で解除
厚生労働省が新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の運用開始
- 28日 世界の感染者 1,000万人を超える
【6月の滋賀県の患者発生状況 1件 累計101件】
- 7月17日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを「警戒ステージ」に引き上げ
- 22日 「Go to トラベルキャンペーン」始まる
【7月の滋賀県の患者発生状況 70件 累計171件】
















令和2年(2020年)9月10日

総合企画部 統計課

概況

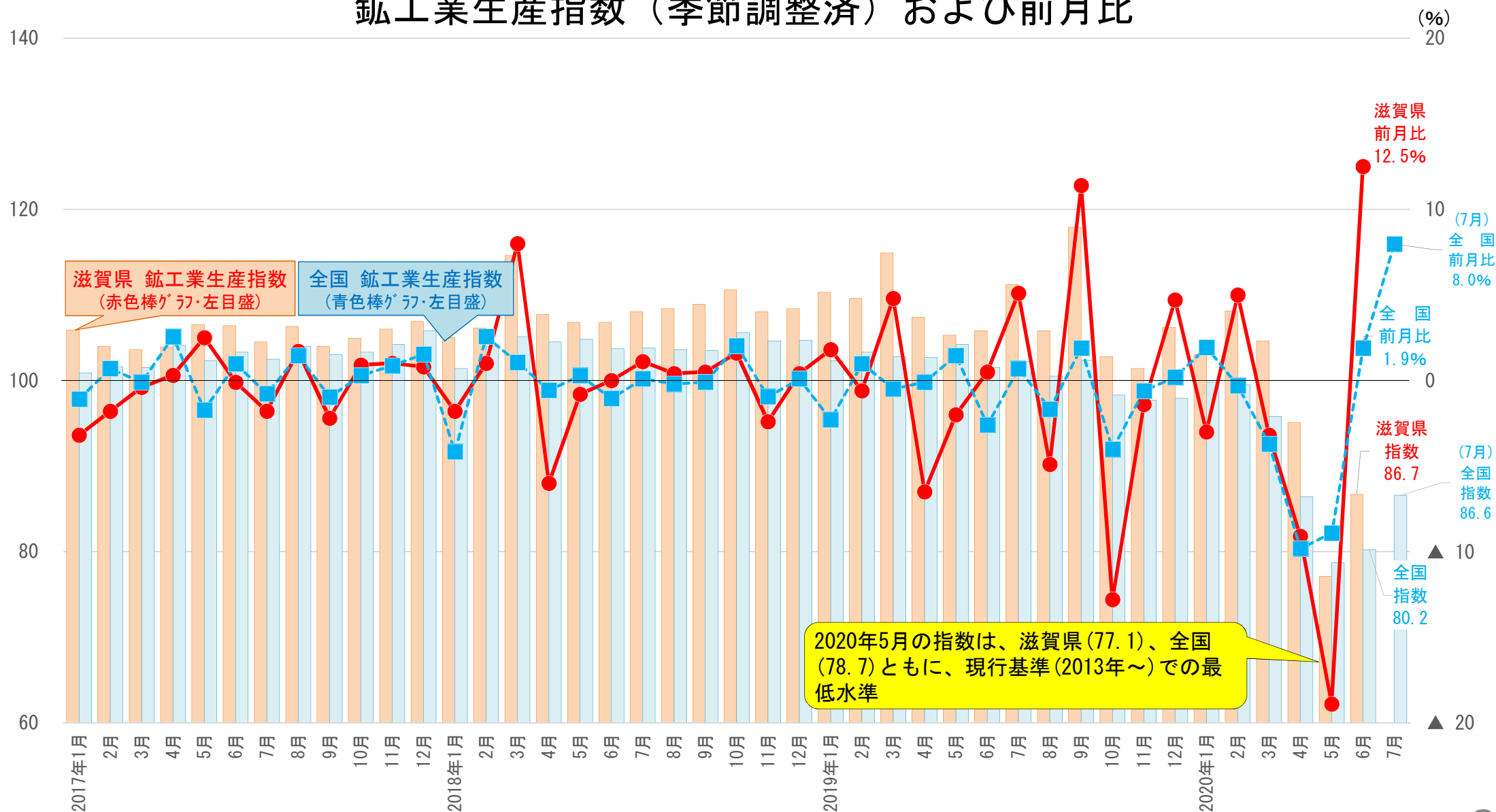
6～7月の新型コロナウイルスの滋賀県における影響は、5月で大きく落ち込んだ「生産」が6月で回復の動きが見られるものの、7月は感染の再拡大もあり、全体的には厳しい状況が続いている。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(6月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	86.7	(前月比)  +12.5% 4か月ぶり増	80.2	(前月比)  +1.9% 5か月ぶり増
	② 百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額(7月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	22,345 百万円	 +5.4% 6か月連続増	1,691,809 百万円	 ▲3.2% 5か月連続減
消費	③ 消費者物価指数(7月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	102.0	 ▲0.4% 4か月連続減	101.6	 0.0% 2か月連続同
	④ [参考] 家計消費支出(7月) (総務省「家計調査」)	272,497円	 ▲13.0% 2か月連続減	266,897円	 ▲7.3% 5か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(6月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	125.6	 ▲13.7% 6か月連続減	137.4	 ▲2.1% 4か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(6月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	71.7	 ▲42.9% 6か月連続減	72.7	 ▲23.9% 9か月連続減
その他	⑦ 推計人口(8月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,412,684人	 ▲797人 3か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 6月	105.8	0.5	101.5	▲ 2.6
7月	111.2	5.1	102.2	0.7
8月	105.8	▲ 4.9	100.5	▲ 1.7
9月	117.9	11.4	102.4	1.9
10月	102.8	▲ 12.8	98.3	▲ 4.0
11月	101.4	▲ 1.4	97.7	▲ 0.6
12月	106.2	4.7	97.9	0.2
2020年 1月	103.0	▲ 3.0	99.8	1.9
2月	108.1	5.0	99.5	▲ 0.3
3月	104.6	▲ 3.2	95.8	▲ 3.7
4月	95.1	▲ 9.1	86.4	▲ 9.8
5月	77.1	▲ 18.9	78.7	▲ 8.9
6月	86.7	12.5	80.2	1.9
7月	(9月下旬公表)		86.6	8.0

（2020年7月の全国値は速報値）

滋賀県の6月の鉱工業生産指数（季節調整済）は86.7、前月比+12.5%で4か月ぶりの増加となった。（全国は80.2、同1.9%増で5か月ぶりの増加）

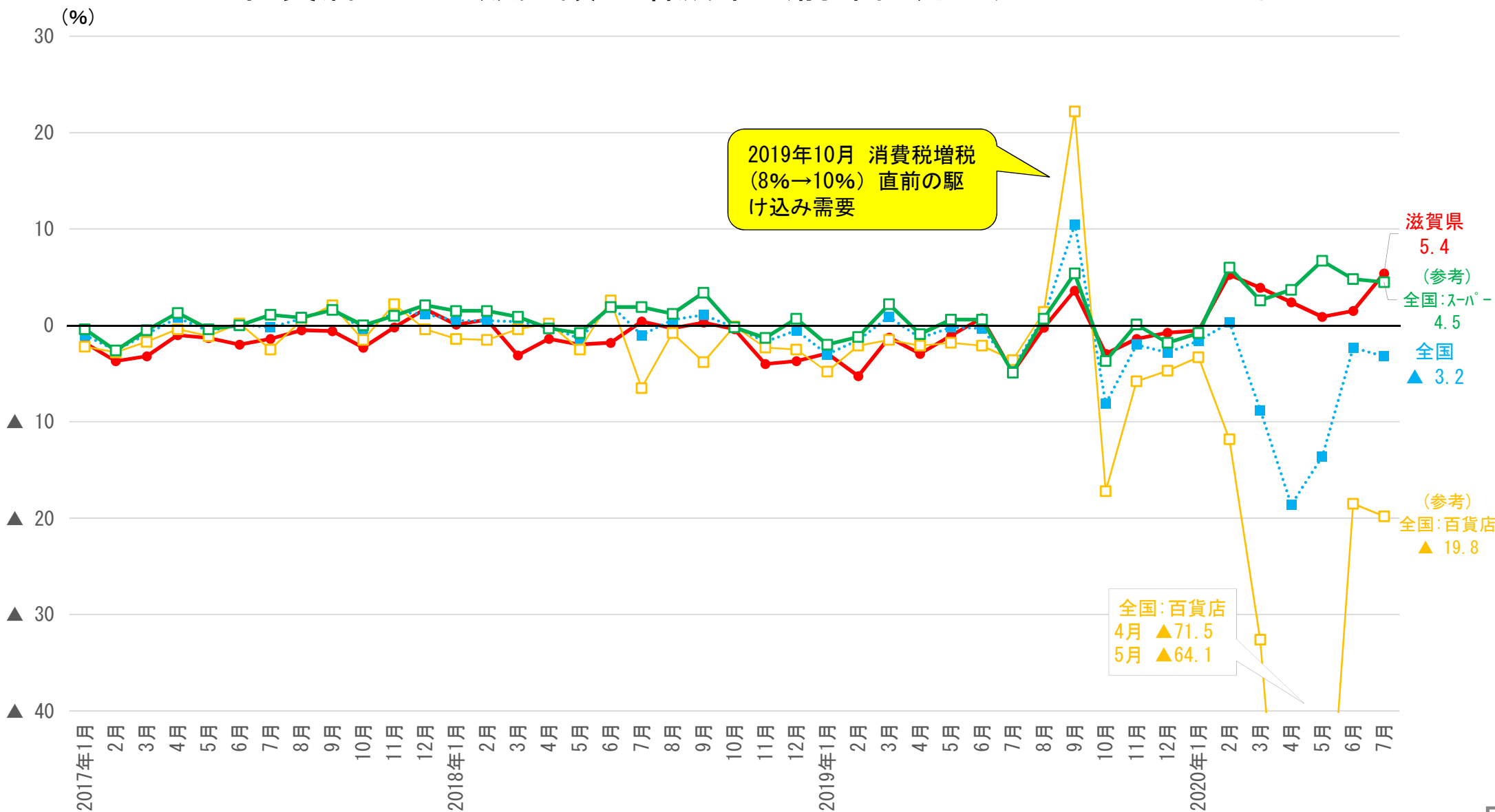
県の5月の生産は需要低下等、新型コロナの影響を強く受けて、全13業種のうち12業種が前月比マイナスになったが、同月下旬に緊急事態宣言が全面的に解除されたこともあり、6月は生産用機械工業が前月比+70.4%、輸送機械工業が+38.6%になるなど9業種がプラスに転じ、回復の動きが見られた。

2020年6月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業種	前月比(%)	品目分類
上昇	生産用機械工業	70.4	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	輸送機械工業	38.6	自動車・同ボデー、自動車部品
低下	汎用・業務用機械工業	▲ 15.3	運搬装置
	窯業・土石製品工業	▲ 18.8	

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比)(2020年7月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年7月	20,730	▲ 4.8	1,624,590	▲ 4.4
8月	22,622	▲ 0.2	1,589,347	0.9
9月	21,346	3.6	1,672,075	10.5
10月	20,313	▲ 2.9	1,457,231	▲ 8.1
11月	21,548	▲ 1.4	1,611,292	▲ 2.0
12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,452,904	▲ 13.6
6月	22,787	1.5	1,678,895	▲ 2.3
7月	22,345	5.4	1,691,809	▲ 3.2

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

7月(速報値)の全国の百貨店・スーパー販売額は、新型コロナの感染再拡大による外出自粛等で百貨店の減少率が拡大したため、前年同月比▲3.2%となり、5か月連続で前年割れとなった。一方、スーパーが多い滋賀県の百貨店・スーパー販売額は、同+5.4%で6か月連続増となった。

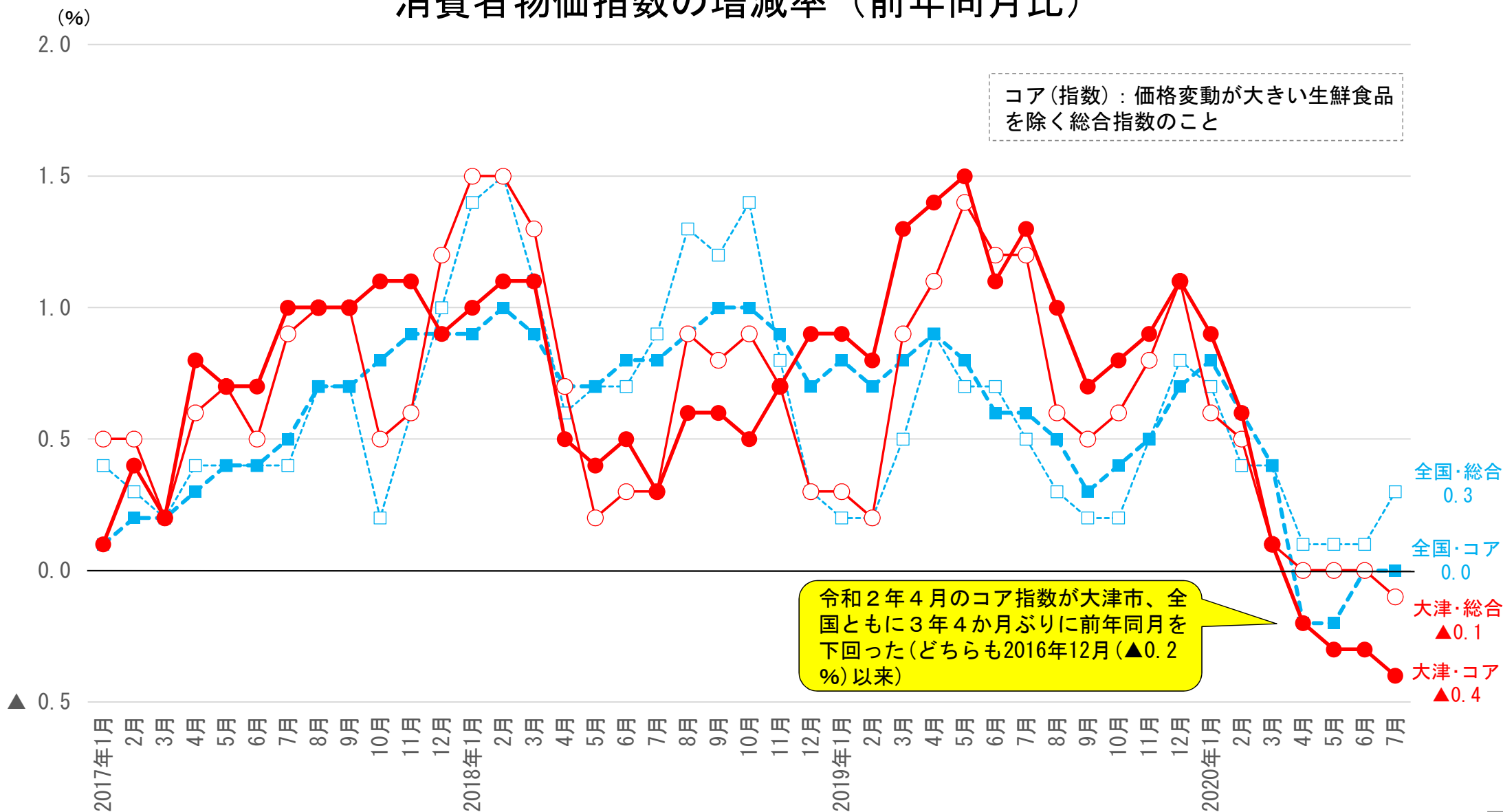
家電大型専門店、ドラッグストアおよびホームセンターは、滋賀県、全国ともに前年同月を上回っているが、コンビニエンスストアは5か月連続で前年同月比を下回る厳しい状況が続いている。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース) (販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニエンスストア	前年同月比	家電大型専門店	前年同月比	ドラッグストア	前年同月比	ホームセンター	前年同月比
2019年7月	10,364	▲ 2.6	4,001	▲ 17.6	6,536	5.4	3,282	▲ 3.6
8月	10,732	0.6	4,343	23.6	6,412	9.3	3,229	4.2
9月	9,913	▲ 0.6	5,216	58.3	7,217	28.7	3,664	9.2
10月	9,831	1.6	2,520	▲ 14.1	5,911	▲ 0.2	2,827	▲ 14.4
11月	9,672	2.4	3,038	▲ 11.3	6,114	5.0	3,230	▲ 1.6
12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4
7月	9,356	▲ 9.7	4,639	15.9	7,075	8.2	3,635	10.8

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年=100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2019年 7月	102.4	1.2	102.5	1.3	101.6	0.5	101.5	0.6
8月	102.5	0.6	102.5	1.0	101.8	0.3	101.7	0.5
9月	102.5	0.5	102.2	0.7	101.9	0.2	101.6	0.3
10月	102.7	0.6	102.6	0.8	102.2	0.2	102.0	0.4
11月	102.9	0.8	102.7	0.9	102.3	0.5	102.2	0.5
12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0
7月	102.3	▲ 0.1	102.0	▲ 0.4	101.9	0.3	101.6	0.0

7月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は102.0、前年同月比▲0.4%で4か月連続で前年同月を下回った。（「総合指数」は102.3で、前年同月比▲0.1%）

全国のコア指数は101.6、同0.0%で2か月連続の横ばいだった。（総合指数は101.9、+0.3%）

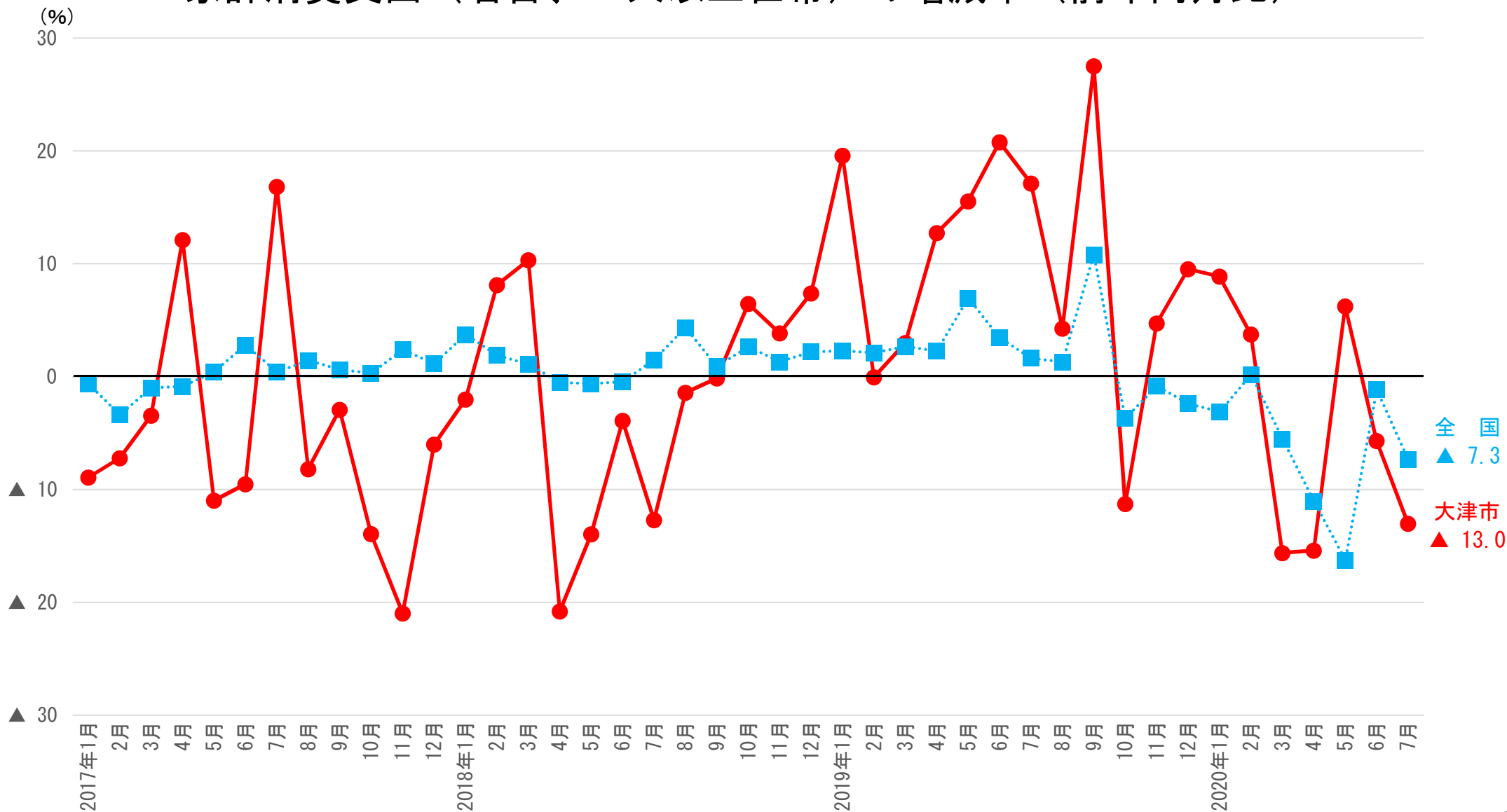
4～5月は新型コロナの世界的な感染拡大の影響で原油価格等が下落してマイナスだったが、その後、下落幅が縮小したため前年同月と同水準となった。

主な変動費目（2020年7月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	食料(+1.5%)：生鮮野菜、外食	食料(+1.9%)：生鮮野菜、外食、生鮮果物
	交通・通信(+1.2%)：交通、通信	教養娯楽(+1.7%)：教養娯楽用品、教養娯楽サービス
	教養娯楽(+1.2%)：教養娯楽用品	住居(+0.7%)：設備修繕・維持品
下落	教育(▲9.1%)：授業料等	教育(▲10.3%)：授業料等
	諸雑費(▲3.8%)：他の諸雑費	諸雑費(▲3.0%)：他の諸雑費
		光熱・水道(▲2.2%)：電気代、他の光熱

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年7月	313,291	17.1	288,026	1.6
8月	276,410	4.3	296,327	1.3
9月	316,251	27.5	300,609	10.8
10月	272,437	▲ 11.3	279,671	▲ 3.7
11月	275,201	4.7	278,765	▲ 0.8
12月	366,545	9.5	321,380	▲ 2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1
7月	272,497	▲ 13.0	266,897	▲ 7.3

7月の家計消費支出（名目）は、大津市は272,497円、前年同月比▲13.0％で2か月連続の減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は84世帯（2020年7月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

全国は266,897円、同▲7.3％で5か月連続の減少となった。5月下旬に緊急事態宣言が解除されたことにより6月はマイナス幅が大幅に縮小したが、新型コロナの感染再拡大や長雨等の天候不順もあり、減少幅が再び広がったと考えられる。

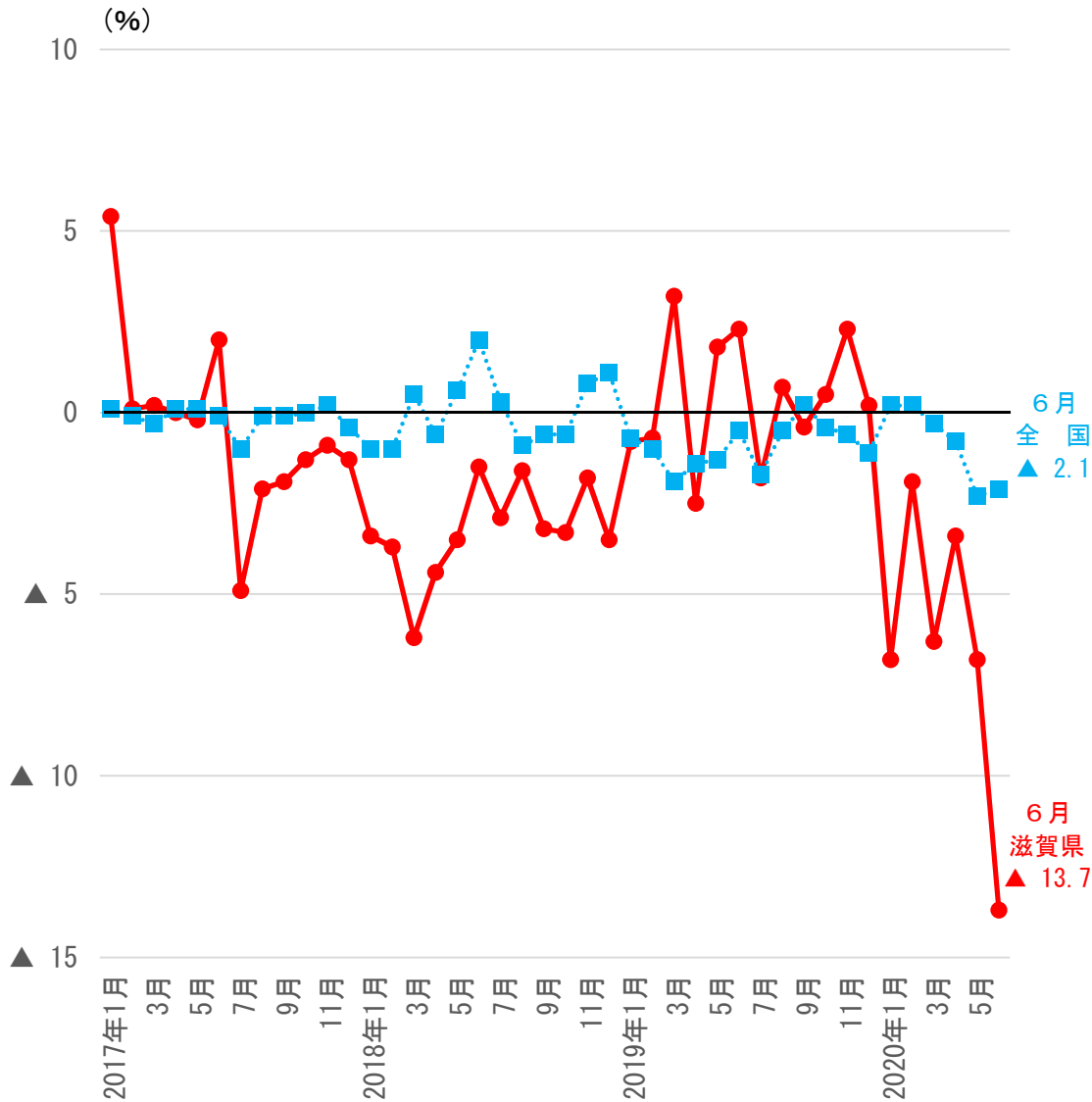
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2020年7月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	大きな変動が見られた主な品目 （全国・対前年同月実質増減率）
食料	85,244	4.4	79,290	▲ 0.7	チューハイ・カクテル（+38.3）、即席麺（+28.1）、飲酒代（▲54.0）、食事代（▲26.7）
住居	5,753	▲ 91.4	16,911	▲ 12.2	
光熱・水道	16,981	▲ 12.9	17,779	0.6	
家具・家事用品	20,812	56.0	15,368	20.4	他の家事用消耗品のその他（ウェットティッシュを含む。）（+31.4）
被服及び履物	12,934	48.0	8,659	▲ 19.2	背広服（▲66.6）
保健医療	12,119	▲ 27.9	15,090	4.7	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+140.9）、マッサージ料金等（診療外）（▲14.6）
交通・通信	28,961	▲ 24.8	36,535	▲ 19.7	郵便料（+12.1）、航空運賃（▲86.9）、鉄道運賃（▲70.0）、バス代（▲57.9）、有料道路料（▲56.7）
教育	6,676	41.7	8,214	▲ 11.6	
教養娯楽	28,455	27.2	23,874	▲ 19.7	パソコン（+129.1）、ゲームソフト等（+40.3）、パック旅行費（▲89.1）、映画・演劇等入場料（▲85.2）
その他の消費支出	54,560	34.7	45,178	▲ 7.3	口紅（▲40.8）、ファンデーション（▲22.2）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

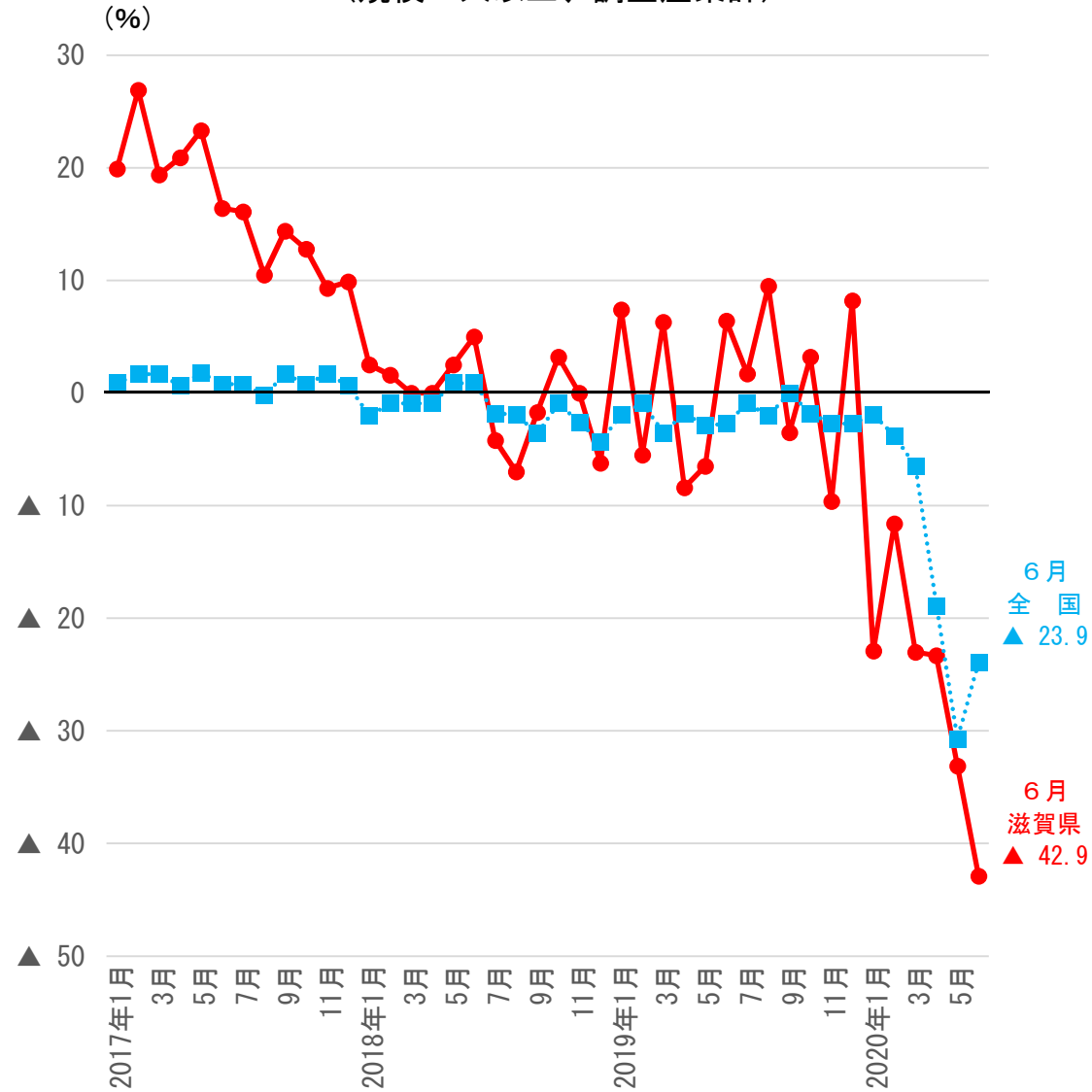
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年6月	145.6	2.3	140.3	▲ 0.5	125.5	6.4	95.5	▲ 2.7
7月	111.9	▲ 1.8	116.4	▲ 1.7	111.3	1.7	95.5	▲ 0.9
8月	85.9	0.7	85.7	▲ 0.5	108.5	9.5	90.0	▲ 2.0
9月	81.2	▲ 0.4	84.2	0.2	104.7	▲ 3.5	95.5	0.0
10月	81.3	0.5	83.9	▲ 0.4	121.7	3.2	98.2	▲ 1.8
11月	84.9	2.3	88.0	▲ 0.6	107.5	▲ 9.6	98.2	▲ 2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲ 1.1	123.6	8.2	96.4	▲ 2.7
2020年1月	81.8	▲ 6.8	84.9	0.2	95.3	▲ 22.9	90.9	▲ 1.9
2月	79.3	▲ 1.9	82.5	0.2	100.9	▲ 11.6	93.6	▲ 3.8
3月	80.9	▲ 6.3	87.2	▲ 0.3	98.1	▲ 23.0	92.7	▲ 6.5
4月	80.1	▲ 3.4	85.1	▲ 0.8	86.8	▲ 23.3	81.8	▲ 18.9
5月	77.8	▲ 6.8	83.3	▲ 2.3	72.6	▲ 33.1	65.5	▲ 30.7
6月	125.6	▲ 13.7	137.4	▲ 2.1	71.7	▲ 42.9	72.7	▲ 23.9

6月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は125.6、前年同月比▲13.7%、所定外労働時間指数は71.7、同▲42.9%で、いずれも6か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は137.4、同▲2.1%で4か月連続減、所定外労働時間指数は72.7、同▲23.9%で9か月連続減)

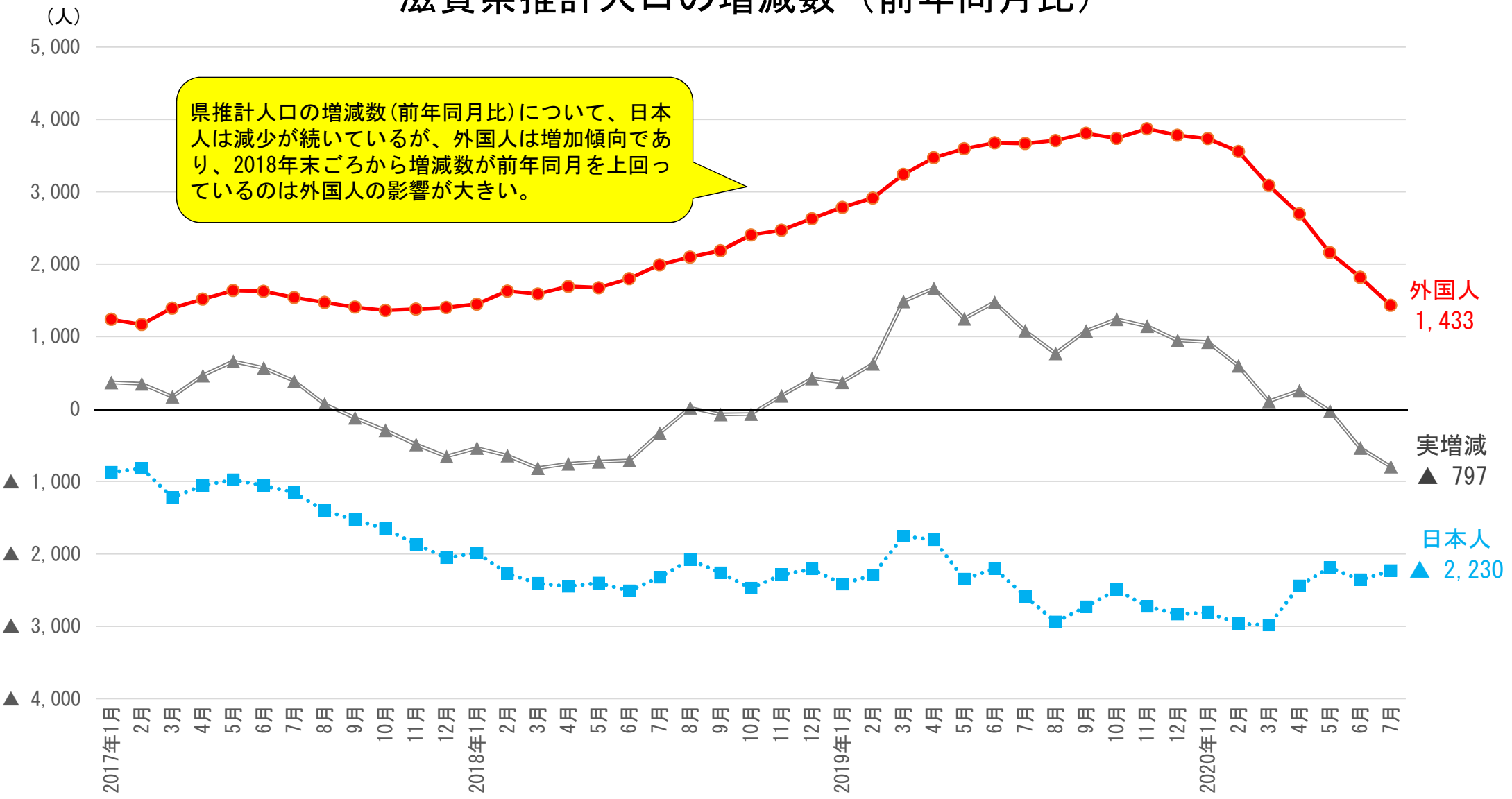
新型コロナの影響で所定外労働時間が減ったことにより、実質賃金も減少している。

滋賀県は主要産業である製造業の所定外労働時間が前年同月比▲45.2%(全国の製造業は同▲38.2%)と大幅に減少しているため、全国に比べて指数の低下が目立っていると考えられる。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）

県推計人口の増減数(前年同月比)について、日本人は減少が続いているが、外国人は増加傾向であり、2018年末ごろから増減数が前年同月を上回っているのは外国人の影響が大きい。



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
2019年8月	1,413,481	27,542	1,079	▲ 2,587	3,666
9月	1,413,575	27,827	768	▲ 2,939	3,707
10月	1,413,959	28,277	1,078	▲ 2,730	3,808
11月	1,414,349	28,512	1,240	▲ 2,498	3,738
12月	1,414,377	28,860	1,144	▲ 2,725	3,869
2020年1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819
8月	1,412,684	28,975	▲ 797	▲ 2,230	1,433

8月1日現在の滋賀県の推計人口は141万2,684人(うち外国人 28,975人)、前年同月比▲797人(うち日本人▲2,230人、うち外国人+1,433人)で3か月連続で前年同月を下回った。

外国人の前年同月比はプラスが続いているが、2020年3月ごろから、増加数の鈍化が顕著になっている。また、外国人の社会増減(転出入)は5月以降、転出が転入を上回っており、新型コロナの感染拡大に伴う外国人の入国制限等が影響していると考えられる。

(左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。)

